

ツインセラルクス® (垂直点灯形) 110W ~ 230W

1 ランプ寿命 最長50000時間※1

発光管を2本内蔵※2し、定格寿命50000時間を実現。メンテナンスの回数を減らし、メンテナンスコストの軽減を可能にします。また、ランプ交換による廃棄物が減少することで、地球環境保全に貢献するエコロジーランプです。

※1 150W・190W・230Wにおいて。110Wは40000時間

※2 発光管は2本同時に点灯しません。

水銀ランプ 12000h

ツインセラルクス 50000h (150W・190W・230W)

2 水銀ランプ400Wの明るさを190Wで実現

ツインセラルクス190Wは、水銀ランプ400Wの2倍の効率をもつ高効率ランプです。

3 水銀ランプ400Wと比較して消費電力を約50%削減

ツインセラルクス190Wは、水銀ランプ400Wと同等の明るさでありながら消費電力を約50%削減できるエコロジーなランプです。

4 既存の器具がそのまま使用できる※3

LED化した場合、器具一式の交換が必要であるのに対し、ツインセラルクスは既存の器具をそのまま使用でき、ランプと安定器の交換のみで済むので、初期投資額を低く抑えることができます。

※3 水銀ランプ400Wが適合の垂直点灯形器具でご使用いただけます。

5 ガードフレーム(ランプ露出)形器具※4、
下面開放形器具にも対応

発光管保護スリーブのカプセル化により、寿命末期の万一の発光管破裂を保護すると共に外球や正常な発光管への影響を抑えることができるため、ガードフレーム形器具への使用が可能です。また、メンテナンスが容易な下面開放形器具にてご利用いただけます。

※4 110W・150Wのみ。ランプ露出形器具でご使用の場合は、バッキンも同時に交換してください。

6 短い再始動時間

FECセラルクスエースPROに比べ1/3(約5分)の時間※5で再始動するため、照明の点滅頻度の高い施設に使用できます。

※5 2本の発光管が健全であることが条件となりますので、寿命などにより片方の発光管が不点となった場合にはシングルタイプ(PRO)と同様の約15分となります。また、2回目以降の再始動は直前の点灯時間が15分以下の場合、5分以内に再始動しない場合があります。(上記再始動時間はランプ単体裸点灯の場合です。周囲温度や器具構造により再始動にかかる時間は変動いたします。)

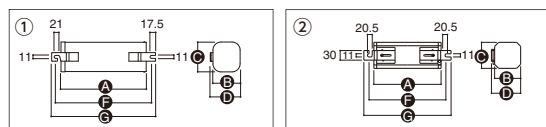
7 UVカットコーティングを標準装備※6

ランプ外球に紫外域の光(380nm以下)を約90%カットするUVカットコーティングを標準装備。多くの虫が集まる習性をもつ紫外域の光をカットすることにより虫の誘引性を低減。さらに紫外域の光による被照射物の変退色も低減します。

※6 コーティングによる光束低下はありません。

■ ツインセラルクス用安定器

種類	定格電圧(V)	形式	希望小売価格(税抜)	入力電流(A)			入力電力(W)	二次電圧(V)	二次短絡電流(A)	二次側配線長	質量(kg)	適合ポール	寸法(mm)						
				無負荷時	始動時	安定時							A	B	C	D	F	G	
110W用	100	MC1.1TCP1A(B)41	¥23,800	2.5	2.1	1.42	132	210	1.8	25m以下	6.0	4B	①	320	82	82	92	355	380
		MC1.1CCP2A(B)351	¥18,000	1.35	1.1	0.7	130	—	1.9					220	66	83	76	255	285
150W用	100	MC1.5TCP1A(B)42	¥27,100	3.0	2.00	1.90	175	200	2.5	50m以下	6.0	5B	②	280	80	84	90	315	345
		MC1.5CCP2A(B)352	¥19,900	1.60	1.20	0.97	175	—	2.5					220	66	83	76	255	285
190W用	100	MC1.9TCP1A(B)41	¥28,000	3.10	3.80	2.45	220	210	2.8	50m以下	6.0	5B	②	280	80	84	90	315	345
		MC1.9CCP2A(B)351	¥21,100	1.60	1.80	1.11	208	—	2.9					220	66	83	76	255	285
230W用	100	MC2.3TCP1A(B)51	¥30,300	3.3	4.6	2.9	260	200	3.7	50m以下	9.5	5B	①	320	102	112	112	360	390
		MC2.3CCP2A(B)351	¥22,200	1.65	2.3	1.4	255	—	3.7					260	66	83	76	295	325



安全機能付安定器 ■表中①、②の商品が対象となります。(P1447解説)

安定器の注意事項 ■形式のA(B)のAは定格周波数50Hz、Bは60Hzを表し、それぞれ別商品となります。適合ポールは、施工上・安全上の観点から推奨するサイズを記載しています。■P1445、下記的安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。

- ご使用上の注意
- 周囲温度は、 $-20 \sim +40^{\circ}\text{C}$ の範囲内でご使用ください。
 - 電源電圧は使用する安定器の定格電圧の $\pm 6\%$ 以内でご使用ください。
 - 安定器からランプ(照明器具)までの配線長は、表中の数値以下になるようにしてください。始動用パルス電圧が低下しランプが始動しないおそれがあります。
 - 安定器をまとめて使用する場合、安定器相互の間隔をケースの幅以上離し、通風をよくしてください。
 - 適合するランプ、器具と組合せてご使用ください。不適合のランプや器具でのご使用は感電のおそれや、故障につながるおそれがありますのでご注意ください。
 - ランプ始動のため高電圧パルスが発生しますので、ランプの交換や照明器具の清掃の際は、必ず電源を切ってください。また、テストなどでの二次電圧の測定も避けてください。テスト故障の原因となります。

- 安定器は、各種の保護機能を内蔵しています。
- パルス停止機能:ランプが不点になった場合、約30分間放置しますと自動的に高電圧パルスが停止いたします。ランプ交換の際は、必ず電源を切ってください。(電源を切るによりパルス停止機能がリセットされます。)電源をそのまま入れた状態でランプ交換を行っても点灯しません。
- 口金は、耐パルス性能を備えた専用ソケットをご使用ください。
- ランプ交換の際、ランプの大きさ(ワット数)をご確認ください。万一、組合せを間違えますとランプや安定器が短寿命になったり光色が変化します。
- 安定器や器具及び配線をワイヤレスマイクや赤外線リモコン機器、テレビ、ラジオ等の電子機器に近づけないでください。それらの機器が正常に動作しないことがあります。

- 安定器は、若干騒音を発生します。図書館、学校、病院、応接室等静かさの要求される場所で、天井内に設置できない場合は、弊社営業所、設計センターに事前にご相談ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共有すると、電力線搬送機器が正常に動作しない場合があります。
- 一般形安定器を屋外で使用する場合は、口出線の向きが下側になるようにしてください。
- 一般形安定器の場合、安定時の電流よりも始動時や無負荷時の電流が大きいものがあり、ブレーカの遮断容量や配線容量を超えることがあります。安定器の入力電流の値をご確認のうえ、設計にご配慮ください。